

第17回目のメガネ川柳コンテスト 優秀作品のご紹介

「川柳少女」という五十嵐正邦氏が描く漫画をご存知ですか？
言葉にするのが苦手な少女が五七五の十七文字で思いを伝える、というラブコメです。
ちょっとした川柳ブームですかね。
メガネ川柳もその担い手の一つでありたいですが、
さすがにTVでアニメも放送している同作の貢献度にはちょびっとかないません。
ここは敬意を表して主人公の少女雪白七々子にあやかり、五七五でご紹介して参ります。

令和初 メガネ川柳 コンテスト
千四百 四十句超え 応募あり
優秀な 作品多く 大感激
その中で 特にいい句が この8句
早速 紹介 いたします

…正直しんどいです。
普通に参りましょう。

最優秀作品

親が連れ 通ったメガネ屋 親を連れ 鏡理沙

コメントも寄せてくださいました
「親に連れられて手に入れた近視のメガネ、今度は親の老眼鏡を買うために通うこととなり、
親子の絆を感じる思いを込めました。」
令和初の最優秀作品は素晴らしいの一言。
親子の絆、確かに感じましたし、時代を超えて信頼のおけるメガネ屋へ足を運ぶ姿、
映像化してメガネ店のCMにしたいくらいです。
ただ一つ、ケチをつけるわけではないのですが
雅号が弱い、あれ？あれ、これお名前…では無いですよね？まさかね

続いて優秀作品2作です。

晩婚化 嫁入り道具に 老眼鏡 ルーク

昭和を感じさせる『嫁入り道具』という言葉がユーモラスに響いて笑ってしまう。
あれ？でも「老眼鏡」もとっても昭和な感…
リーディンググラスとか、お手元用以上に何かいい呼び方、できませんかねー

メガネ屋で 無色(無職)か聞かれ パートです あべっち

無色無職ネタでの入賞、この作品が初めてなんです。
「マジメか!」というツツコミは受け付けない、と宣言しますが
いきなり「無色ですか」なんて聞き方する店員さんはいないです、
少なくとも当組合に加盟しているお店ではないですからね。

いやいやいや、この2作品も負けず劣らず良い作品。
今回レベル高いですね～面白い。

次からは佳作です。
まずは鉄板どころ、お孫さん、小さいお子さんネタ 3 連発から。

パパ起きて メガネを差し出す 1 歳児 はるっぴ

おーエライなあ 1 歳児、5 歳になったウチの二男は、
私のメガネをコッソリ持ち出し、鏡の前で掛けてはゲラゲラ笑って遊んでいますよ。

きっかけは 孫とのLINE 老眼鏡 さごじょう

きっかけは 孫との LINE スマートフォン
このバージョンでスマホ川柳でも入賞できますかね。

抱き上げて メガネと心 奪われる いいメガネ

コメントもいただきました。
「子どもを抱き上げるとニコニコしながら眼鏡を奪い取られます。
子どもにとって親の顔にいつも付いている眼鏡は魅力的なのかもしれません」

左右のツルの先を持ってビローンと広げて、笑顔で「はい」って渡されたら
たとえ壊れても、怒れません。
お子さんの力でもメガネが壊れることは勿論ありますから
是非、予備のメガネはご用意しておいてくださいね。

眼鏡の度 上げたら何故か 掃除増え 福ブクロ

よく見えるようになったら、お部屋も視界も超スッキリ！
目に合ったメガネにするだけで二重の喜び、
フレームも心機一転オシャレなモノに変えると三重の喜びに！
あれ？でもウチの社員、メガネ変えても一向に掃除しないのは・・・

免許証 メガネの歴史 顔写真 ゴールドペーパー

「免許証の更新を機に眼鏡を新調しました。捨てられずたまった免許証を見ながら、
歴代メガネとその頃の思い出を楽しんでおります。顔の老化はあえて無視して。」

免許更新の度にメガネを新調する、という方がいますね。
年を重ねて、老けてゆくのは仕方ないですね。
私も髪の毛のボリュームがなくなり、寂しくなりつつあるので
メガネだけでも元気にと、以前よりも派手なモノにしたりしています。

入選作品は以上の八作品です。

選ぶのも 楽しい川柳 コンテスト
来年も 期待が持てる この盛況

次回まで待ちきれない、という皆様へ
入選は逃したけれど、お蔵入りはモッタイナイ作品を集めたメガネ川柳プラスもどうぞ